

第2回三田市教育振興基本計画検討委員会における委員意見について(説明)

(1) 第3期計画骨子案について

① 基本理念について 資料3-P.11

番号	ご意見・事務局変更点	検討結果・修正(案)
1	<ul style="list-style-type: none"> 基本理念について、中教審の答申「令和の日本型学校教育の構築をめざす」を見ていると、新時代に向けた教育の創造が提唱されている。AIやロボット等で夢のある時代がくるようなワクワク感をもって取り組んでいただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画全体を明るいイメージ、文言を前向きな表現にするなど修正をします。 第3章の三田市の教育がめざす姿、第4章の計画の内容の各説明において、前向きな文言に修正します。 <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本理念：…子どもたちが未来に夢を持って、自らの可能性を伸ばし、人と人のつながりを大切にしながら、心豊かに生きることが出来る「学びのまち 三田」をめざし…(一部抜粋)(資料3-P.11) 基本目標1：技術革新やグローバル化の進展など、急激に変化する社会を生きぬき、未来を切り拓き、心豊かに生きるためには…(資料3-P.13)
2	<ul style="list-style-type: none"> 基本理念の中に、コロナのことも入れてほしい。 コロナ禍で生き抜く力、コロナからの学び、しなやかさ、東日本大震災10年、困難なことに立ち向かった時の生きぬく力が大切だと考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 「第2章 三田市の教育を取り巻く環境(教育を取り巻く状況)」において、コロナについて記載しています。(資料3-P.9) 「第4章 計画の内容の1 施策推進にあたっての3つの大切な視点」の3つ目「これからの社会を生きぬく力を育むという視点」の中で、コロナへの対応などこれまで経験したことのない課題に立ち向かう必要があることを記載しています。(資料4-P.2) コロナに関連する施策として、「5 健やかな体の育成—(2) 食育・健康教育」に記載しています。(資料4-P.18)
3	<ul style="list-style-type: none"> 国では「しあわせ」という言葉を使い始めている。表現としては「開放していく」ことが重要で、閉塞していくことは時代の流れに逆行することになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画全体を明るいイメージ、文言を前向きな表現にするなど修正をします。(上記番号1と同じ)

4	<ul style="list-style-type: none"> • 基本理念、基本目標の関係性がわかりづらい。 	<ul style="list-style-type: none"> • 基本理念と基本目標の関係性については、一対一で対応しているのではなく、基本理念は全体に関わるものとしてご理解をお願いします。
---	---	--

基本理念について、考え方や説明内容について、詳しく記載しました。（資料3-P.11）

- まちづくりのために子どもたちを育てるのではなく、子どもたちが夢を持って、心豊かに生きることができるまちをめざし、まちづくりの指針となる第5次総合計画で示すまちづくりの目標のもと、三田市の教育における基本理念として、基本理念を定めます。

② めざす子ども像 資料3-P.12

番号	ご意見・事務局変更点	検討結果、修正（案）
5	具体的な5つの子ども像の2つ目「課題と向き合い、 <u>学ぶことを楽しむ子</u> 」を変更しました。	「課題と向き合い、 <u>深く学ぼうとする子</u> 」 <ul style="list-style-type: none"> • 新学習指導要領における主体的・対話的で深い学びを反映しました。深く学ぶことで、知的好奇心が満たされ、新たな課題に意欲的に取り組むような子どもをイメージします。
6	4つ目「人のつながりの中で、 <u>自分のよさを発揮できる子</u> 」を変更しました。	「人とつながりの中で、 <u>何事にも粘り強く取り組む子</u> 」 <ul style="list-style-type: none"> • 自分のよさを発揮できる子は、具体的な5つの子どもの姿の1つ目の「自分や人を大切にし、誇りを持って生きる子」の子ども像と重なる部分があると考えます。（他の人から認められ、自分が大切な存在であることに気づくことで、人も大切にする） • 新たな課題や目標について、すぐにあきらめてしまうのではなく、失敗しても、何事にも粘り強く取り組む子どもをイメージします。
7	5つ目「自分自身の生き方を考え、 <u>夢に挑戦する子</u> 」を変更しました。	「自分自身の生き方を考え、 <u>自らの可能性に挑戦する子</u> 」 <ul style="list-style-type: none"> • 夢に挑戦する子は、「夢に向かって歩むさんだっ子」を意識していますが、夢や目標を持ち、それに向かって自らの可能性に挑戦する子どもをイメージします。

めざす子ども像について、体系全体を見直す中で、具体的な5つの子ども像についても、見直しを行い、変更しました。

③ 基本目標について 資料3-P.13

番号	ご意見・事務局変更点	検討結果、修正（案）
8	<ul style="list-style-type: none"> 基本目標と3つの大切な視点をそれぞれ対応させて考えた方が、関係性がわかりやすいのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本目標は、今期の計画を3つにグループ分けをしたものであり、3つの大切な視点は、全ての事業に係る大切な考えです。
9	<ul style="list-style-type: none"> 基本目標の順番について、基本目標1が一番大切な目標として考えればよいのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本目標の順番は、優先順位ではありません。

基本目標について、下記の通り変更しました。

[基本目標1]：「生きる力」を育む教育を推進します

[基本目標2]：魅力ある学校をつくり、家庭・地域と共に子どもの学びを支援します

[基本目標3]：学びを支える環境を整備します

・前回の委員会でお示した計画の体系は、基本目標1と2を一体的に考えた中で、時代の流れに対応したものと普遍的なものを分け、時代の流れに対応したものを基本目標1として特出しし、普遍的なものを基本目標2とした体系をお示しました。

前回の委員会で示した基本目標(抜粋)

[基本目標1] 持続可能な社会の創り手となる子どもの育成に取り組みます

基本施策1「今日的課題に対応した教育の推進」、2「子どもの学びを支える安全・安心な環境の整備」

[基本目標2] 「生きる力」を育む教育を推進します

基本施策3～7（知・徳・体、特別支援、幼児教育）

[基本目標3] 魅力ある学校をつくり、家庭・地域と共に子どもの学びを支えます

基本施策8～10（信頼される学校づくり、地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりの推進、学びが活かせる環境づくりの推進）

・前回の委員会でいただいたご意見（基本目標1が一番大切な目標であるのか、ICTの活用は手段であり目的ではない等）を事務局内で検討し、基本目標1の子どもたちが「生きる力」を育む教育を、基本目標2の学校・家庭・地域が連携して「人（ソフト）」で支え、また基本目標3「環境整備」として（ハード）支える体系に見直しました。

④ 施策推進にあたっての3つの大切な視点 資料 4-P.1

番号	ご意見・事務局変更点	検討結果、修正（案）
10	<ul style="list-style-type: none"> 3つの大切な視点の「1点目：ふるさとを愛し、「<u>学びのまち さんだ</u>」を発展させていくという視点」は、まちのために子どもがいる印象を受ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 「1点目：ふるさとの良さに気づくことによって、<u>三田を好きになるという視点</u>」に変更しました。
11	<ul style="list-style-type: none"> 3つの大切な視点の順番について、ICTは手段であり、必ずやらなければならないものことなので、順番を変えてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 3つの大切な視点について、内容を見直しました。

3つの大切な視点について、下記のとおり見直しました。

1点目：ふるさとの良さに気づくことによって、三田を好きになるという視点

2点目：持続可能な社会の実現をめざし、教育を推進するという視点

3点目：これからの社会を生きぬく力を育むという視点

・3つの大切な視点の記載場所について、今回は基本理念の次に掲げておりましたが、この3つの大切な視点は、基本理念を尊重し、めざす子ども像をめざしながら、教育活動の各施策等の中で、常に意識し、取り組んでほしいという想いを込めているため、第4章の計画の内容の1 施策推進にあたっての3つの大切な視点として、記載をします。

⑤ 体系について 資料4-P.3

番号	ご意見・事務局変更点	検討結果、修正（案）
12	<ul style="list-style-type: none"> 前回お示した体系の【基本施策】「1 今日的課題に対応した教育の推進」について、もっと夢のある新時代の学びに対する未来を見据えたキーワードがいいのではない。 	<ul style="list-style-type: none"> キーワード含め、体系全体を見直しました。 「1 今日的課題に対応した教育の推進」は「5 社会的自立に向けた教育の推進」(1)キャリア教育、(2)グローバル化に対応した教育としました。※(2)にふるさと教育の推進も含む
13	<ul style="list-style-type: none"> 子どもは学校給食が楽しいと感じており、大人と子の認識の差がある。 子どもの楽しみを大切に考えてほしい。食は全ての基本なので、給食に力を入れてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校給食については、「3 健やかな体の育成」(2)食育・健康教育の、食育の推進、地産地消の推進の中に位置づけ、具体的事業に入れ込みます。(資料 4-P.17)

14	<ul style="list-style-type: none"> ・前回お示しした体系の【基本施策】「2子どもの学びを支える安全・安心な環境の整備」について 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標3のうち、基本施策「10 学びを支える環境の整備」(1)学校・幼稚園の再編・統合（※学校園の適正規模・適正配置から文言変更）、(2)安全安心な環境の整備としました。
<ul style="list-style-type: none"> ・体系全体を見直しました。 ・基本目標1～3について、●●～しますという結び、基本施策1～10について、●●～育成、推進、充実という結び（体言止め）、施策の方向性について、できるだけコンパクトに、わかりやすくまとめた表現にしています。（例：豊かな人間性と社会性を育む体験活動の充実→豊かな人間性と社会性を育む教育 等） 		

⑥ その他

番号	ご意見・事務局変更点	検討結果、修正（案）
15	<ul style="list-style-type: none"> ・計画の周知について（PTAとして、どのように保護者にお伝えしたらよいか） 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画については、保護者の方はじめ、子どもに関わる全ての方に向けて発信していきたいと考えます。 ・現在、市ホームページで計画策定状況について情報提供しております。また、それに対する市民意見も募集しており、計画策定について、広く周知をしております。（資料5）
16	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナについても記載する必要があるが、防災についても外せない、大切なことである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災教育の推進について、「3健やかな体の育成」(3)安全・防災教育の中に位置づけ、具体的事業に入れ込みます。（資料4-P.19）